



ソーシャルビジネスを担うCSRとNPO

平成23年2月28日(月) 13:30～17:15 (13:00開場)

会場 野村コンファレンスプラザ日本橋

主催 財団法人 地球産業文化研究所

後援 経済産業省、日本NPO学会

市場経済システムにパラダイムシフト(思考と枠組みの変化)が求められる中、様々な社会の課題をビジネスとして解決するソーシャルビジネスが、芽生え発展しております。非営利組織(NPO)や企業のCSR(企業の社会的責任)活動が、重要なソーシャルビジネスの担い手と考えられます。本シンポジウムでは大学、企業、NPOで本分野を探究・展開している有識者を招き、ソーシャルビジネスの実践について議論を深めてまいります。

プログラム

13:30～ **主催挨拶**

福川 伸次 ● (財)地球産業文化研究所 顧問

13:40～ **講演1 「エクセレントNPOが社会変革を担う」**

山内 直人 氏 ● 大阪大学大学院国際公共政策研究科 教授

14:10～ **講演2 「ソーシャルビジネスは企業創設の原点」**

高橋 陽子 氏 ● 公益社団法人日本フィランソロピー協会 理事長

14:35～ **講演3 「20円で世界をつなぐ～日本発の社会貢献事業TABLE FOR TWO」**

小林 智子 氏 ● 特定非営利活動法人TABLE FOR TWO International

15:00～ **休憩**

15:15～ **講演4 「社会の壁を溶かし膜に変える 市民型公共事業アサザプロジェクト」**

飯島 博 氏 ● 特定非営利活動法人アサザ基金 代表理事

15:40～ **講演5 「障がい者が働くことを支援して」**

早川 雅人 氏 ● 財団法人ヤマト福祉財団 常務理事

16:05～ **パネルディスカッション 「ソーシャルビジネスを担うCSRとNPO」**

【モデレーター】 井出 亜夫 氏 ● 日本大学大学院 グローバル・ビジネス研究科 教授

【パネリスト】 山内 直人 氏 高橋 陽子 氏 小林 智子 氏 飯島 博 氏 早川 雅人 氏

17:10～ **閉会挨拶**

蔵元 進 ● (財)地球産業文化研究所 専務理事

KEIRIN



このシンポジウムは競輪の補助を受けて開催いたします。
<http://ringring-keirin.jp>

講師紹介



山内 直人氏

大阪大学大学院国際公共政策研究科 教授

1955年松山市生まれ。大阪大学経済学部卒。ロンドン大学経済学修士、大阪大学博士。経済企画庁エコノミスト、大阪大学経済学部助教などを経て現職。米イェール大学客員フェロー、日本NPO学会会長、国際非営利研究会理事などを歴任。専門は公共経済学、政策研究、市民社会研究。著書に『ノンプロフィット・エコノミー』（日本評論社）、『NPO最前線』（訳、岩波）、『NPOデータブック』（有斐閣）、『NPO入門』（日経文庫）など多数。最近は、『寄付白書』、『NPO白書』などの企画・編集にも関わっている。



高橋 陽子氏

公益社団法人日本フィランソロピー協会 理事長

岡山県生まれ。津田塾大学学芸学部国際関係学科卒業。上智大学カウンセリング研究所専門カウンセラー養成課程修了し専門カウンセラーの認定を受ける。関東学院中学・高等学校心理カウンセラーとして生徒・教師・父母のカウンセリングに従事。1991年 社団法人日本フィランソロピー協会に入職。2001年より現職。中京女子大学客員教授、明治大学兼任講師を兼務。企業の社会貢献を核にしたCSRの推進に従事。主に、企業の社会貢献活動のコンサルテーションや企業とNPOのマッチングなどに携わり、民間の果たす公益活動の推進を目指している。主な編・著書に『フィランソロピー入門』（海南書房）、『60歳からのいきいきボランティア入門』（日本加除出版）、『社会貢献へようこそ』（求龍堂）



小林 智子氏

特定非営利活動法人TABLE FOR TWO International

筑波大学国際総合学類卒業後、マッキンゼー・アンド・カンパニー東京支社入社。製造業、金融、ヘルスケア等、幅広い業界のプロジェクトに従事。フランクフルト支社勤務の際には欧州の製造業、運輸業界の組織改革・オペレーション改善などのプロジェクトに従事。中国、インド、南アフリカでの製造業、運輸業界のオペレーション改善や新規市場開拓のプロジェクトにも参画。グローバルNPOへのファンドレイジングに関するコンサルティングも務める。2010年にTABLE FOR TWO Internationalに加わり、食品メーカーや小売店とのパートナーシップ案件を担当している。



飯島 博氏

特定非営利活動法人アサザ基金 代表理事

長野県出身、1956年生、茨城県在住。中学生時代に水俣病などの公害事件を知り、自然と人間の共存について考え始める。1995年から湖と森と人を結ぶ霞ヶ浦再生事業「アサザプロジェクト」を開始。霞ヶ浦流域で始まった小学校での環境学習は北海道から沖縄まで全国に広まり、年間15,000人も子ども達が参加している。独自のアイデアで様々なビジネスモデルを提案、湖岸植生帯の復元や外来魚駆除事業、流域の谷津田の保全事業などを地域住民、学校、企業や行政、農林水産業を結ぶネットワーク事業として展開している。アサザプロジェクトは「市民型公共事業」と呼ばれ、これまでに20万人を越える市民が参加。先進的取組として注目されている。共著等に「よみがえれアサザ咲く水辺」（文一総合出版）/「自然再生事業」（築地書館）/「水をめぐる人と自然」（有斐閣選書）/「地球環境読本Ⅱ」（丸善）/「住民・コミュニティとの協働」（ぎょうせい）他多数



早川 雅人氏

財団法人ヤマト福祉財団 常務理事

福岡教育大学卒業 ソフトハウスプログラマ、法律事務所事務局を経て、1999年ヤマト運輸（株）九州支社入社。2003年（財）ヤマト福祉財団入局・事務局長、2008年同常務理事。ヤマト福祉財団は、障がい者の自立と社会参加を目的として設立されました。主に経済的な自立を目的とする支援を行っています。ヤマトグループの基本でもある全員経営、CS経営、コンプライアンス経営の3つの視点を障がい者福祉に携わる方々に肌で感じていただける支援を提供していくことが私たちのしごとです。



井出 亜夫氏

日本大学大学院 グローバル・ビジネス研究科教授 研究科長

1943年長野県生まれ。東京大学経済学部卒 英国サセックス大学経済学修士。通産省中小企業庁小規模企業部長、日本銀行政策委員、経済企画庁国民生活局長、経済企画審議官（OECD経済政策委員会日本政府代表）を経て、慶応義塾大学教授。中国の発展と環境に関する国際委員会WG議長。著書に「アジアのエネルギー・環境と経済発展」（2004年、編著）、「日中韓FTA」（2008年、共著）、「世界の中の日本の役割を考えるー一岩倉使節団を出発点として」（慶應義塾大学出版会、2009年、共著）

参加費

（財）地球産業文化研究所出捐企業、後援団体、招待者：無料（ご招待）
一般：1,000円（当日受付にてお支払い下さい）

お申込

下記ホームページよりお申込下さい。

<http://www.gispri.or.jp/symp/21.html>

インターネットにアクセスできない方は事務局までお問合せ下さい。

※参加証は1週間前までにE-mailにてお送りいたします。

定員200名を予定しておりますが、お申込多数の場合にはお断りすることがあります。

お問合せ

（財）地球産業文化研究所 担当／横山・海野
TEL：03-3663-2500

会場

野村コンファレンスプラザ日本橋（YUITO 6階）

●地下鉄 銀座線・半蔵門線 三越前駅（A9出口直結）徒歩1分
（コレド室町の隣のビル）

<http://www.nomura-nihonbashi.com/conference/>

